

# 応募要項

## ■主旨

都市・まちづくりは社会構造の変化、少子高齢化、災害対策などにより、常に改変を求められるものであります。また、その目的も成果も多種多様であり、単にそこに存在する人々の「活性化」や「賑わい」だけが求められるものではなく、環境改善への貢献、歴史的意義やサステナブル都市としての要求等も常に求められる非常に有機的で難解な研究領域であります。こうした領域に取り組む学生の育成を図る目的で、自ら問題意識を見出した課題において、真摯に向き合い、様々なアイデアと努力により創り上げた力ある作品を募集します。学生達が生み出した景観や創造価値と作品に込められた熱意を評価し、また、他学との交流を通じて、さらに視野を広げてもらうことを期待します。加えて一般の方にも公開し、都市・まちづくりに対する理解、関心を深めます。

## ■課題

### 【和】

- ①やわらぐ。おだやか。のどか。「和気」「温和」「柔和」
- ②なかよくする。争いをおさめる。「和解」「和議」「平和」
- ③合わせる。合う。ととのう。「和音」「唱和」「調和」
- ④あえる。まぜる。「混和」「中和」
- ⑤日本。日本語。「和服」「和文」「大和」

【和】という字には様々な意味が込められています。こと、都市・まちづくりに当てはめて用いると、実に奥ゆかしき日本語らしい表現を可能とします。

心が和らぐ～・人々の和を重んじる～・調和の取れた～・

静と動を混和させた～・大和の国の～ まちづくり。

どの意味でテーマを捉えても結構です。イメージーションの幅を広げることで新しい「和」が形成され、実現することで人々の生活に実りをもたらしてくれるでしょう。

【和】を否定的にとらえるのではなく、建築や都市デザインの魅力ある【和】のかたちやシステムを提案してください。計画の範囲と規模は自由ですが、建築物および周辺環境計画を含めた提案を求めます。

## ■応募者・応募資格

1. 応募対象は学生による個人もしくはグループの作品とし、グループの場合人数は問いませんが、1名の代表者を選定してください。(重複参加不可)
2. 応募者は建築・都市計画系の大学・大学院・専門学校等に在籍する学生とし、社会人の参加は不可とします。また、卒業制作等と兼ねても構いません。(後記の参加要請大学以外も応募可)
3. 応募作品は、指定の期日までに、公式ホームページ申込フォームにて応募されたものに限りします。
4. 代表者は、原則として審査・講評、および表彰・懇親会に出席してください。
5. その他、次に示す内容に抵触した場合は、応募、出品を取り消す場合があります。

- ①募集要項や、課題から逸脱した作品・仕様である場合
- ②申込フォームに記した内容が著しく不十分な場合、または、出展作品との間に重大な相違がある場合
- ③要求される作品の仕様に欠落、または、重大な相違がある場合
- ④他作品や既作品の既権利を、類似等によって侵害する恐れがある場合
- ⑤作品の内容が、他者を誹謗中傷する内容を含む場合
- ⑥その他、実行委員会、事務局が応募に不適切と判断する場合

## ■応募方法

次に示す期日までにコンクール WEB 申込フォームにて応募ください。

(<http://www.toshi-machi.jp>)

尚、応募作品が会場展示可能数上限に達した場合は、本審査への出展を選抜するための事前審査を行います。事前審査の実施がある場合はデータ提出締切日に連絡します。

**応募締切：2019年2月05日(火) 17時**

## ■日程

応募締切	2019年2月05日(火) 17時
データ提出締切	2019年2月15日(金) 17時
事前審査	2019年2月22日(金)
事前審査結果通知	2019年2月25日(月)
作品搬入	2019年3月14日(木)14～17時・15日(金)8～9時
本選コンクール	2019年3月15日(金)09時00分～18時
懇親会	2019年3月15日(金)18時30分～20時
撤収	2019年3月15日(金)20時～21時

## ■コンクール会場

・芝浦工業大学 豊洲キャンパス アーキテクチャープラザ  
〒135-8548  
東京都江東区豊洲3丁目7-5

## ■表彰・賞金 ※1

最優秀賞	1作品…賞状、トロフィ、及び賞金50万円
優秀賞	2作品…賞状、トロフィ、及び賞金10万円
審査員賞	9作品…賞状、及び賞金3万円
岸トラベル賞	2作品…賞状、及び旅行券20万円 ※2
参加賞	本選出展50作品…1万円

※1 金額は変更となる場合がございます。

※2 世界の都市・まちづくりを体験するツアーとなり、旅行後レポートを提出いただきます。

## ■審査方法

1. 事前審査  
応募作品が会場展示可能数上限に達した場合は、本審査への出展を選抜するための事前審査を行います。事前審査の実施がある場合はデータ提出締切日に連絡をします。
2. 一次審査  
事前審査を通過した50作品により、出展者立ち会いによる巡回審査を行います。審査員が「提出データ」・「プレゼンボード」・「模型」・「出展者に対する質疑応答」をあわせて審査します。投票・審議によって上位10作品を選出。
3. 最終審査  
一次審査で選出された10作品が各自5分のプレゼンテーションおよび10分の質疑応答を行い、審査員による最終審査にて、各表彰作品を選出します。審査員賞については会場にある全作品より各審査員が1作品を選出します。

## ■同時開催 第1回 都市まちコンテスト

・事前審査を未通過だった作品のプレゼンボード・選定エリアと選定理由、計画の要旨を会場内に展示し、来場者からの投票で1位を決めるコンテストを同時開催します。

グランプリ賞	1作品…賞状、及び旅行券20万円 ※3
--------	---------------------

※3 岸トラベル賞と同内容。

## ■応募作品の権利について

1. 応募内容・作品に関する知的財産権は必要に応じて、応募者自身で権利保護等の手続きをすること。
2. 応募作品ならびにその内容の公表・展示に関する権利は事務局が優先保持するものとします。また、卒業制作等、自学内における同権利については、事務局はその可否を問いません。

## ■事前提出データ

事前審査に用いる作品データの仕様については次の通りとします。

### 1. プレゼンボード 1枚 (A3サイズ・レイアウト自由)

### 2. 「選定エリアと選定理由」「計画の要旨」について

A4サイズにまとめたもの各1枚ずつ 計2枚

(2枚超の場合、最初の2枚のみ審査対象となります。)

＜データ提出期限… 2019年2月15日(金) 17時＞

①大学名、氏名及び研究室名といった個人の特定ができる情報は審査が公平でなくなるため、**1. 2.** 共に記入しないでください。

②文字サイズは10pt以上としてください。

③文章は黒字とし、必要に応じて図表等を挿入。

(カラー可、挿入する図表は解像度250dpi程度)

④ファイル形式は原則PDF形式にて提出してください。

⑤以上のことを踏まえ、3点のデータを下記アドレスまで送信してください。サイズが大きい場合はオンラインストレージの使用も可ですが、3ファイル合計10MB程度まで圧縮してください。

◎データ送信先：[info@toshi-machi.jp](mailto:info@toshi-machi.jp)

⑥受信したデータについては、原則そのまま印刷し審査に使用する為、正しく出力されるか、事前に確認の上、送信してください。

## ■本選コンクール展示作品

コンクールに展示する作品の仕様については次の通りとします。

### 1. プレゼンボード1枚 (A1サイズ・レイアウト自由)

①対象の計画方針、提案内容を表現してください。

②表現方法、内容、書体等、自由とします。

③紙状、パネル状等形式は自由ですが、当日、掲示が出来る状態に作製してください。

④補足資料を展示することも可能ですが、他の出展者の妨げにならないように配慮下さい。

### 2. 模型

①展示サイズは原則、横1200mm・奥行1100mm以内とする。

②サイズは必ず事前申告してください。規格を超え、大型になる場合は展示場所など考慮します。

## ■作品の搬入・搬出について

基本的には運送業者の手配、搬入搬出の立会いについては出展者本人が行ってください。やむを得ず、事務局に代行を依頼する場合は別途実費精算となり、ご自身で手配するよりも割高になる可能性がございます。また、輸送中の一部、全部損壊については責任を負いかねますことを予めご了承ください。

## ■審査員長 兼 実行委員

・小林 英嗣 北海道大学名誉教授 日本都市計画家協会会長

## ■審査員 兼 実行委員長

・中野 恒明 芝浦工業大学名誉教授 アール総合計画事務所主宰

## ■審査員・実行委員 (敬称略・五十音順)

・江川 直樹 関西大学教授 現代計画研究所顧問

・角野 幸博 関西学院大学教授

・児玉 正孝 株式会社竹中工務店 常務執行役員

・小林 正美 明治大学副学長 アーキテック設計研究所主宰

・柴田 久 福岡大学教授

・田井 幹夫 静岡理工科大学准教授 アーキテクチャー・田井幹夫建築事務所主宰

・前田 英寿 芝浦工業大学教授

・岸 隆司 総合資格学院学院長

## ■参加要請大学 (地域、50音順)

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| ・札幌市立大学   | ・日本工業大学   | ・関西学院大学   |
| ・北海学園大学   | ・日本女子大学   | ・京都大学     |
| ・北海道大学    | ・法政大学     | ・京都工芸繊維大学 |
| ・北海道科学大学  | ・前橋工科大学   | ・京都府立大学   |
| ・室蘭工業大学   | ・武蔵野美術大学  | ・近畿大学     |
| ・秋田県立大学   | ・明治大学     | ・神戸大学     |
| ・東北大学     | ・ものづくり大学  | ・神戸芸術工科大学 |
| ・東北芸術工科大学 | ・横浜国立大学   | ・滋賀県立大学   |
| ・東北工業大学   | ・早稲田大学    | ・摂南大学     |
| ・八戸工業大学   | ・愛知工業大学   | ・奈良女子大学   |
| ・宮城大学     | ・愛知産業大学   | ・武庫川女子大学  |
| ・足利大学     | ・岐阜女子大学   | ・立命館大学    |
| ・宇都宮大学    | ・静岡文化芸術大学 | ・和歌山大学    |
| ・神奈川大学    | ・椛山女学園大学  | ・岡山理科大学   |
| ・関東学院大学   | ・中部大学     | ・鳥取環境大学   |
| ・慶應義塾大学   | ・豊橋技術科学大学 | ・広島大学     |
| ・工学院大学    | ・名古屋大学    | ・広島工業大学   |
| ・国土舘大学    | ・名古屋工業大学  | ・山口大学     |
| ・埼玉大学     | ・名古屋市立大学  | ・高知工科大学   |
| ・芝浦工業大学   | ・三重大学     | ・大分大学     |
| ・首都大学東京   | ・名城大学     | ・鹿児島大学    |
| ・昭和女子大学   | ・金沢大学     | ・北九州市立大学  |
| ・多摩美術大学   | ・金沢工業大学   | ・九州大学     |
| ・千葉大学     | ・信州大学     | ・九州工業大学   |
| ・千葉工業大学   | ・長岡技術科学大学 | ・九州産業大学   |
| ・筑波大学     | ・長岡造形大学   | ・熊本大学     |
| ・東海大学     | ・新潟大学     | ・熊本県立大学   |
| ・東京大学     | ・新潟工科大学   | ・久留米工業大学  |
| ・東京藝術大学   | ・福井大学     | ・佐賀大学     |
| ・東京工業大学   | ・福井工業大学   | ・崇城大学     |
| ・東京電機大学   | ・大阪大学     | ・長崎総合科学大学 |
| ・東京都市大学   | ・大阪工業大学   | ・西日本工業大学  |
| ・東京理科大学   | ・大阪産業大学   | ・日本文理大学   |
| ・東洋大学     | ・大阪市立大学   | ・福岡大学     |
| ・日本大学     | ・関西大学     | ・琉球大学     |

※他に都市計画系研究を主体とする四年生大学の学生、院生、またはそれに準ずる専門学校の学生も可とします。

## ■主催

・都市・まちづくりコンクール実行委員会 / 株式会社 総合資格

## ■協賛 (五十音順)

・株式会社 竹中工務店

・日刊建設工業新聞社

・日刊建設通信新聞社

## ■後援 (順不同)

・日本都市計画家協会

・都市環境デザイン会議

・日本都市計画学会

・GSデザイン会議

・日本建築学会

・日本建築家協会

・日本建築士会連合会

・東京都建築士事務所協会

## ■会場提供

・芝浦工業大学 建築学部建築学科